

「社会」を守る人材育成

「いま、サイバー(電脳)空間で起きている犯罪行為は特殊なものではなく、世

県立大学の挑戦

「新任教員」紹介④

PR

の中で起きていることと同じ。社会の縮図です」個人や企業情報の漏え

情報システム学部 情報セキュリティ学科



【プロフィール】

筑波大大学院システム情報工学研究科。I-IJでセキュリティ情報統括室シニアエンジニアを歴任。担当科目は「ネットワークセキュリティ」。大阪府池田市出身。

かとう

加藤

まさひこ

雅彦 教授 (47)

い、オンライン詐欺、不正送金…。政府機関や企業を狙ったサイバー攻撃は複雑化。この20年間で、脅威の潮目は深刻に向いている。

情報を守るシステムの構築といった教育と研究の両輪を担う。学内に年末にも完成予定の「セキュリティ演習室」の整備も受け持つ。仮想のネット環境でサイバー攻撃を発生させ、対処法を実践できる設備だ。「理論だけでなく、実際に手を動かして直観的に理解していくという経験が必

要。消防訓練と同じです」

民間企業で先駆的な実務を積んできた。日本企業として国内初のネット接続サービスを始めたIT大手インターネットイニシアティブ(I-IJ)ではセキュリティ検査の事業化を図った。NPO法人「日本ネットワークセキュリティ協会」部会長としての活動も長い。今度は教育の世界で「社会を守る人を増やしていきたい」と語る。【随時掲載】

7月17日(日)18日(月)祝
オープンキャンパス

0956
(47)
5856